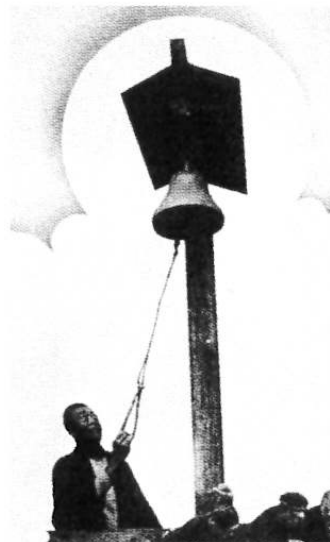


中津商業学校時代

— 草創・充実期と戦中・戦後 —
(大正11年4月～昭和23年3月)

- 大正11年4月29日 岐阜県中津商業学校、町立にて設立
(5ヶ年制10学級、定員500名)
- 5月21日 中津尋常小学校南校舎にて開校式
- 大正13年1月16日 中津町実戸に校舎の一部完成、転移
- 5月17日 講堂、校舎落成式
- 大正15年4月1日 県立に移管
- 昭和2年3月15日 第一回卒業式
- 昭和8年4月22日 創立10周年記念式典
- 昭和15年2月9日 定員750名と改め、学級増加
- 昭和16年3月30日 6教室及び講堂拡張工事完成
- 昭和16年12月26日 第16回生3ヶ月繰上げ卒業
(以降第18回生まで12月卒業となる)
- 昭和17年度 この頃から、勤労奉仕・学校農園作業・味噌汁給食等
はじまる
- 昭和18年度 この年から、学徒志願兵として入隊するもの多し
- 昭和19年4月1日 中津工業学校設立併置
- 6月1日 学徒勤労働員により、三菱電機・川崎航空機・萱場制作所に出勤
- 10月1日 川崎航空機に動員中の学徒、全員引き上げ(12月三菱電機に再動員)
- 昭和20年3月29日 第20回生1年繰上卒業となり
第19回生と同時卒業
- 8月 勤労働員解除、全員帰校
- 昭和22年3月5日 昭和18年度入学生4年卒業生卒業式
- 昭和23年3月5日 昭和18年度入学生5年卒業生卒業式



(小使さん鐘つき)



(上棟祭)